



Nippon Techno Lab Inc.

2011年 札幌証券取引所 上場会社合同説明会資料

日本テクノ・ラボ株式会社(証券コード3849)

Sapporo Securities Exchange Briefing material In 2011

NIPPON TECHNO LAB INC.

● 会社案内

- 会社概要
- 日本テクノ・ラボ(株)とは
- 企業理念
- 経営方針
- 会社沿革
- 株主還元
 - ・配当方針
 - ・配当実績
 - ・予想
- 主な事業

● 業績

- 業績等の推移

● 事業案内

- 好調な事業
- 好調な事業
- 注目事業
- 注力事業
- その他の事業

● 総括

日本テクノ・ラボ株式会社 (英訳: Nippon Techno Lab Inc.)

所在地: 東京都千代田区平河町1-2-10平河町第一生命ビル5F

資本金: 401,200,000円(平成23年6月現在)

代表者: 代表取締役社長 松村泳成

従業員: 41名(平成23年6月現在)

決算月: 3月

事業内容: 各種事業におけるソフトウェアの開発、販売及びシステムインテグレーション等

日本テクノ・ラボ(日本技術研究所)とは

- コンピュータ関連の技術開発
- ソフトウェア開発会社として、世界に向けて独創的技術をリリースする
- 世の中にある素晴らしい技術を『つなぐ』ことで新しい価値を生み出す
- OS、デバイスドライバ、ネットワーク、マイクロプログラミング等の
基本的な基礎理論の確立、基礎技術の習得を重視

長年にわたる涵養

圧倒的な技術力の保有とオリジナル技術の確立

● 企業価値の創造

- ソフトウェア、システム開発事業を通じて社会に貢献し、企業価値を創造してまいります

● Great Small Company(量より質)

- 会社規模よりも技術の独創性を重視いたします



● 経営方針

- 固有技術・希少技術へのこだわりを持つ
 - ◆ 独自の付加価値・高い利益を重視する
- 自社開発を基本とする
- 基礎理論、基本技術を重視する
- 事業、技術、製品においてオンリーワン企業を目指す
- 株主、従業員、取引先との調和を重視する

これらの基本理念のもと、我々『日本テクノ・ラボ』の社員は、
企業活動と専門技術の蓄積を行っております



本社:東京都千代田区平河町第一生命ビル5F

- 平成 元年 資本金640万円にて会社設立
- 平成 元年 東京都品川区東五反田にて営業開始
- 平成 元年 本社を東京都品川区大崎に移転
- 平成 2年 本社を東京都中央区日本橋人形町に移転
- 平成 2年 イメージ&プリンタコントローラ事業開始
- 平成 3年 資本金1,000万円に増資
- 平成 6年 本社を東京都中央区日本橋大伝馬町に移転

- 平成 6年 ストレージソリューション事業開始
- 平成 6年 日本HPとMOライブラリのOEM契約
- 平成 8年 資本金を1億9,200万円に増資
- 平成 8年 米国アドビシステムズ社と業務提携
- 平成 8年 Mistral プリントサーバ発売開始
- 平成 9年 東京都中央区日本橋堀留町に開発センターを開設
- 平成10年 キヤノン販売とMISTRAL販売契約
- 平成11年 資本金2億2,820万円に増資
- 平成12年 資本金3億7,820万円に増資
- 平成14年 本社及び開発センターを統合し東京都千代田区平河町に移転
- 平成14年 情報セキュリティ事業開始
- 平成15年 PCロック&データ暗号化USBキー PCGUARD 出荷開始
- 平成16年 ソフトウェアコピープロテクト COPYGUARD 出荷開始
- 平成16年 アーカイブソフトウェア MNEMOSシリーズ出荷開始
- 平成18年 映像セキュリティ事業開始
- 平成19年 札幌証券取引所アンビシャス市場に上場
- 平成19年 資本金4億120万円に増資
- 平成20年 セキュアプリントシステム SPSE 発売開始
- 平成20年 産業用高速インクジェットプリンタ分野に参入
- 平成21年 カメラ映像集中管理システム Fire Dipper発売開始
- 平成22年 医療用画像プリントシステム DICOM PAPER PRINT 開発
- 平成22年 データバックアップ&プリントシステム iDupli 販売開始
- 平成23年 クライアントPC監視システム Wise Patrol販売開始

当社は研究開発型の企業として、将来の事業拡大及び企業体質強化を図るための内部留保を確保しつつ、株主に対する利益還元を行っていくことを基本方針としております。

当社は期末配当を行うことを基本として、株主への利益還元を適切かつ適時に行うため、必要に応じて中間配当を行うこととして、年1回もしくは2回の配当を行うことを基本方針としております。

このような方針に基づき、当期も業績に連動した利益配分をさせていただく予定であります。

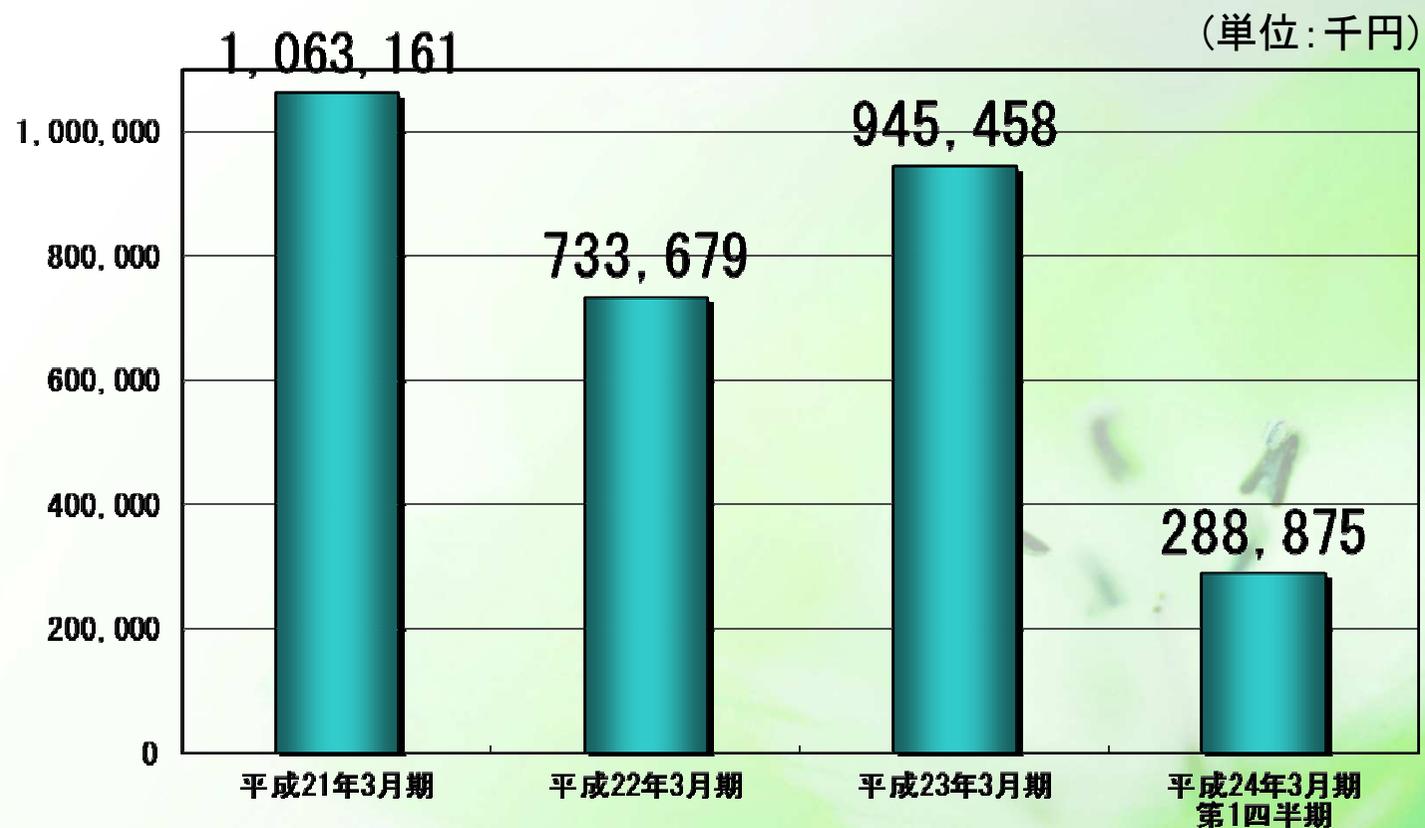
なお、内部留保資金につきましては、機動的な資本政策、顧客ニーズに応える既存製品の機能強化、新製品の開発活動及び人材の確保・育成に関する資金として活用し、より一層の収益の拡大に努めてまいります。

(参考)年間配当

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	年間
当期予想	—	500円00銭	500円00銭
前期実績 (平成23年3月期)	—	500円00銭	500円00銭

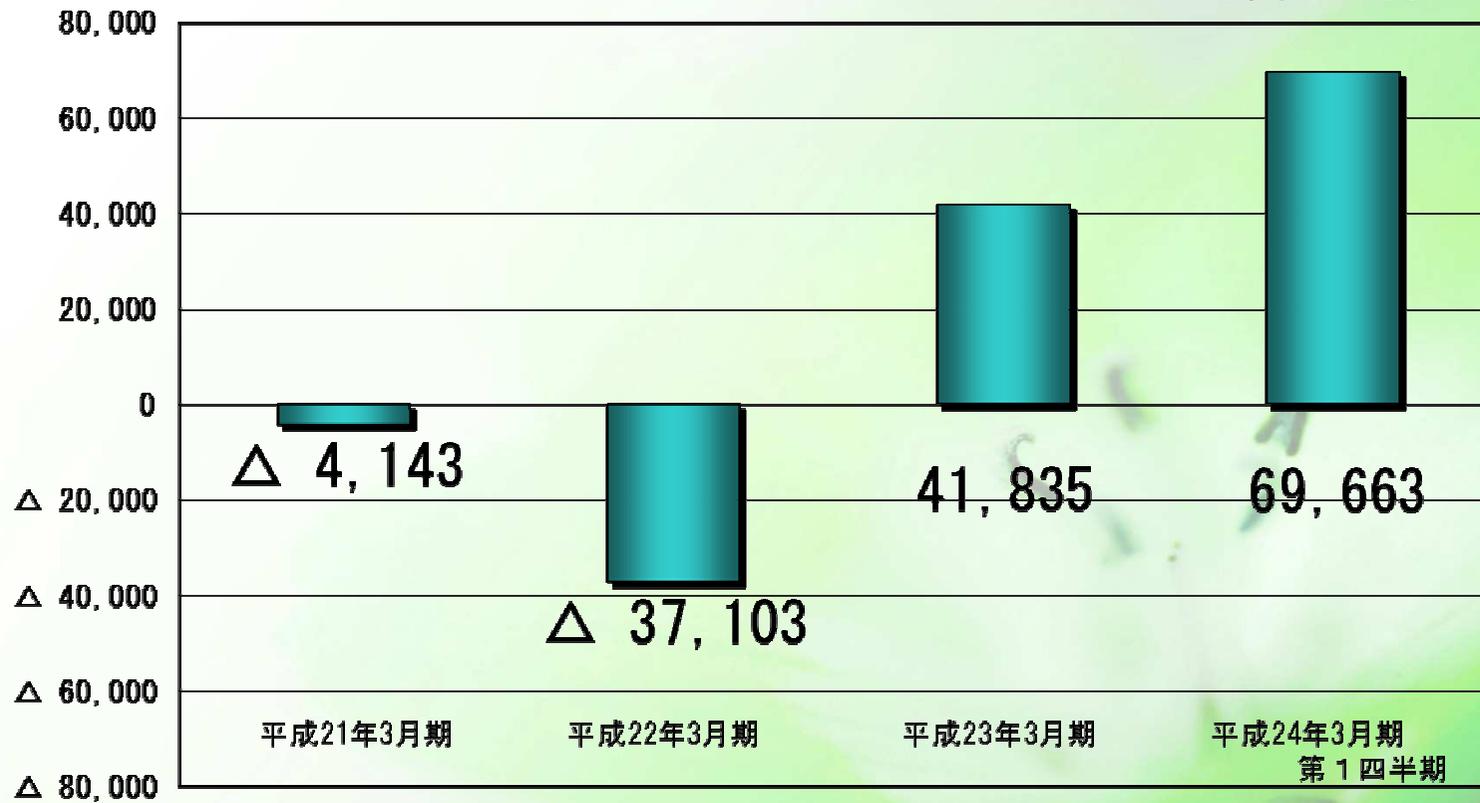
- イメージング & プリンタコントローラ事業
- ストレージソリューション事業
- セキュリティ事業
 - ・情報セキュリティ
 - ・映像セキュリティ
- その他
 - ・受託開発
 - ・カスタマーソリューションズ

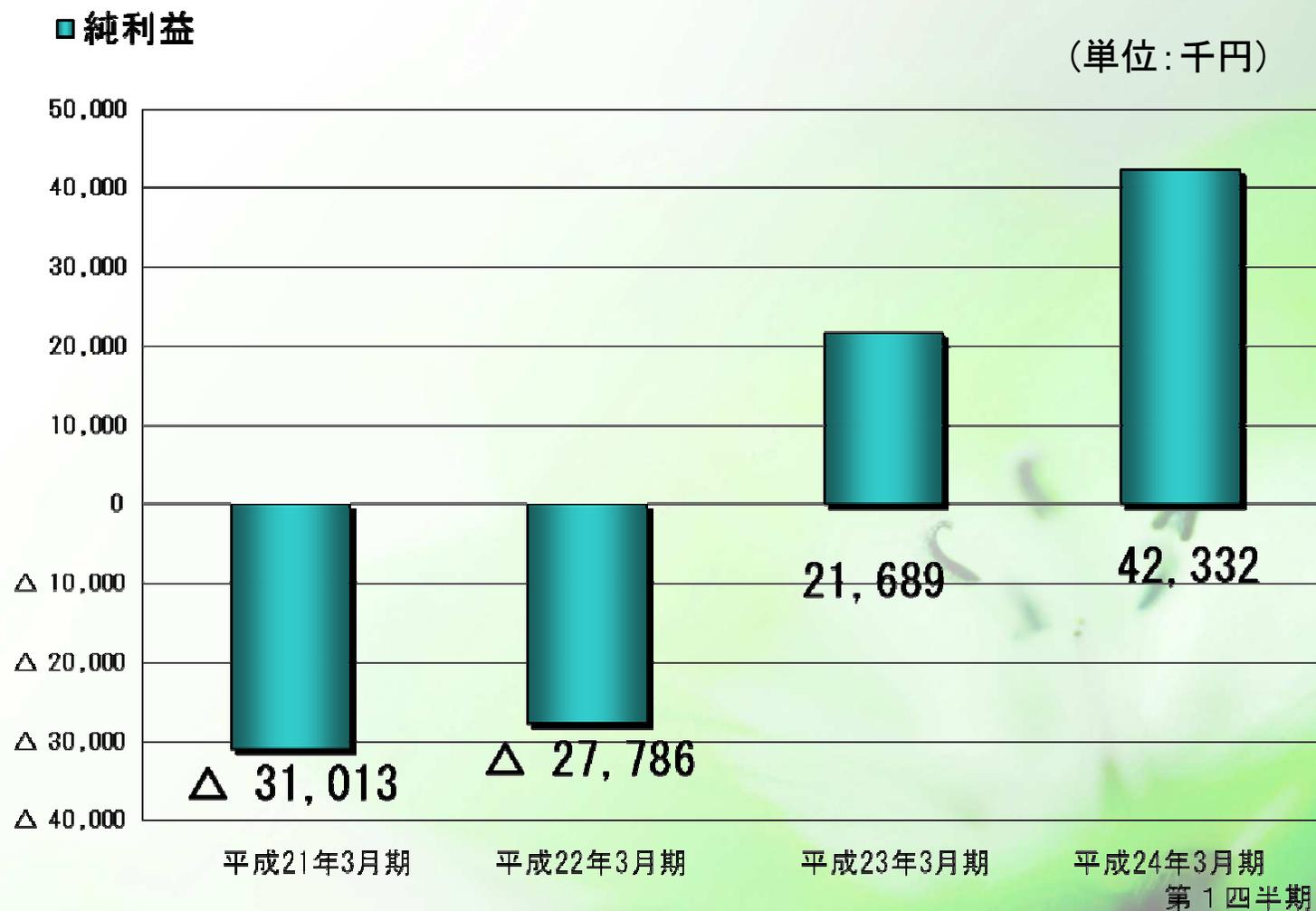
■ 売上高



■ 経常利益

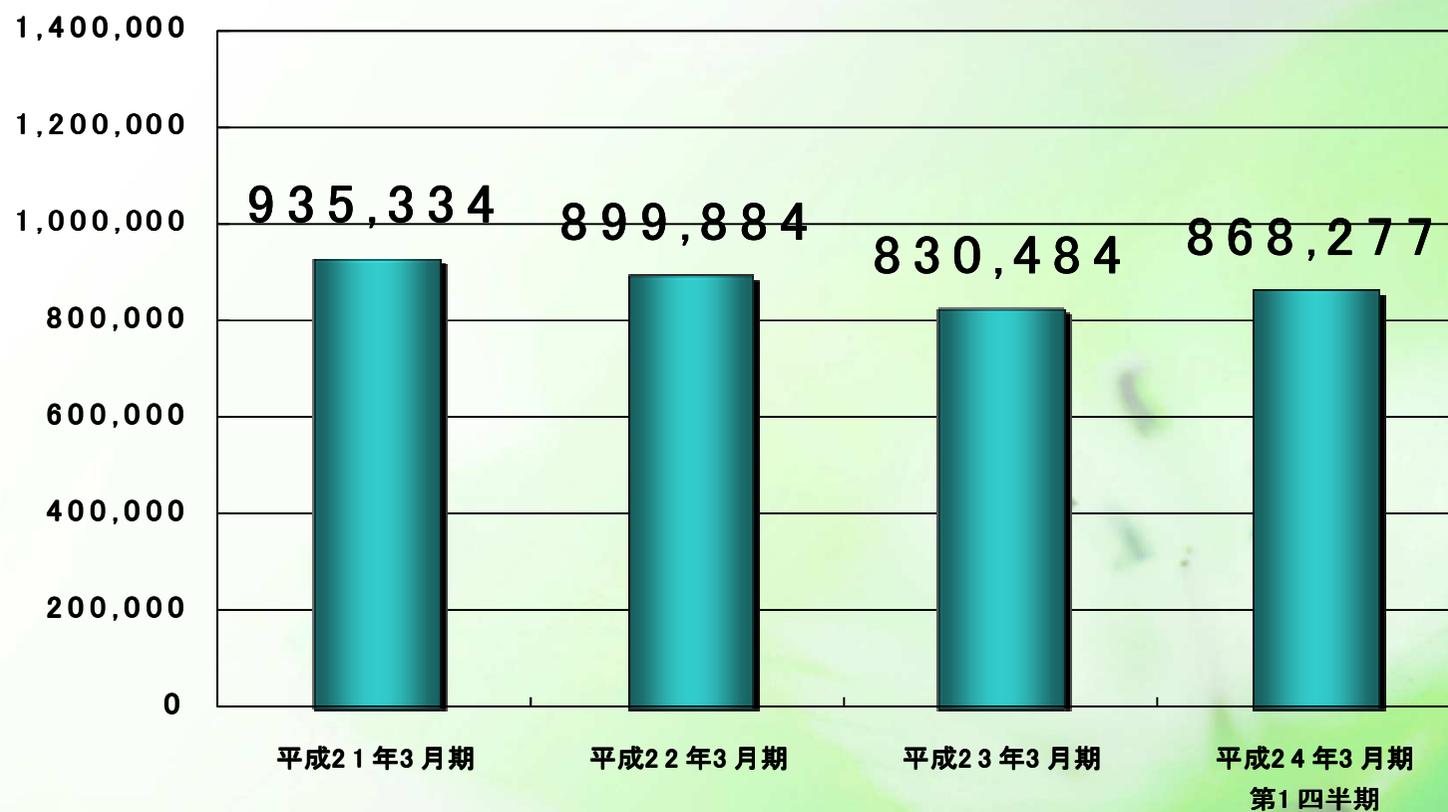
(単位:千円)





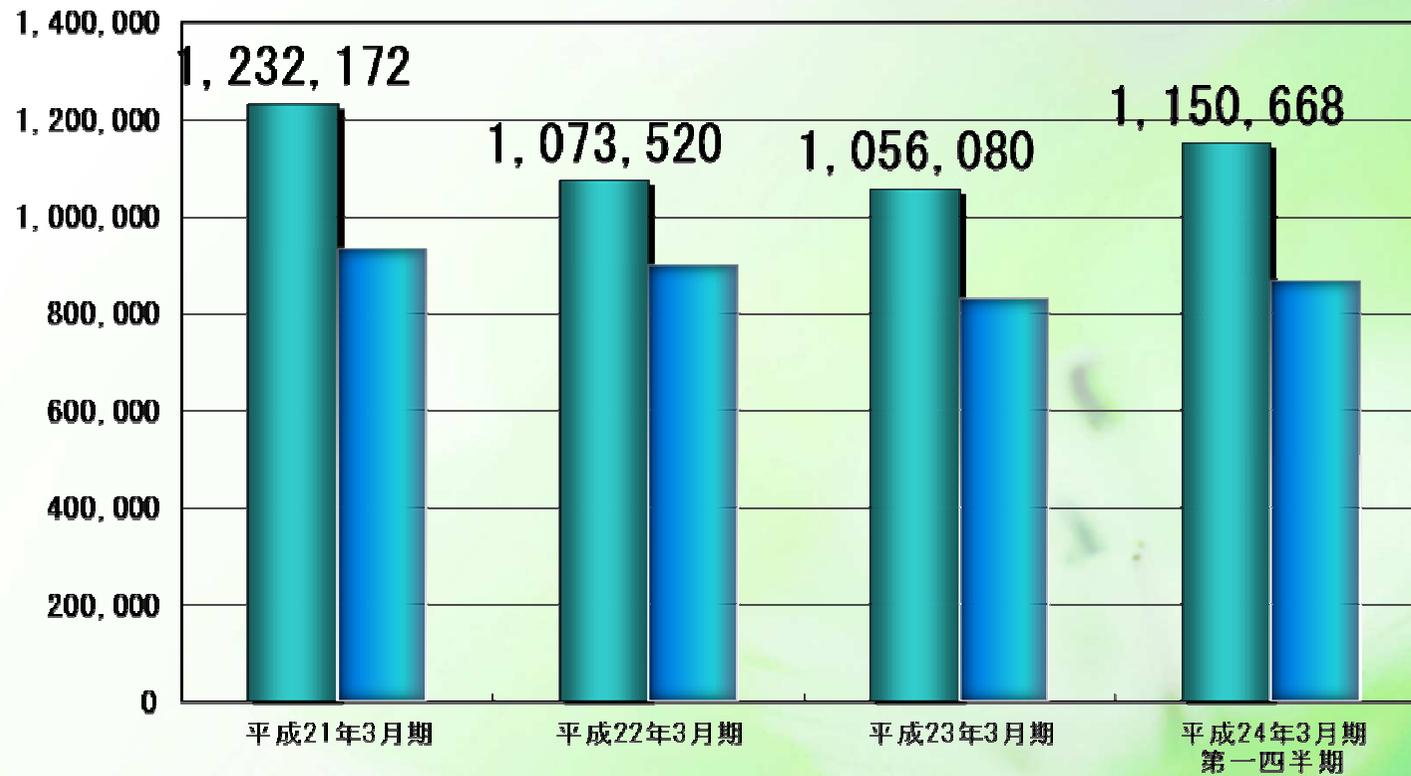
■ 純資産額

(単位:千円)



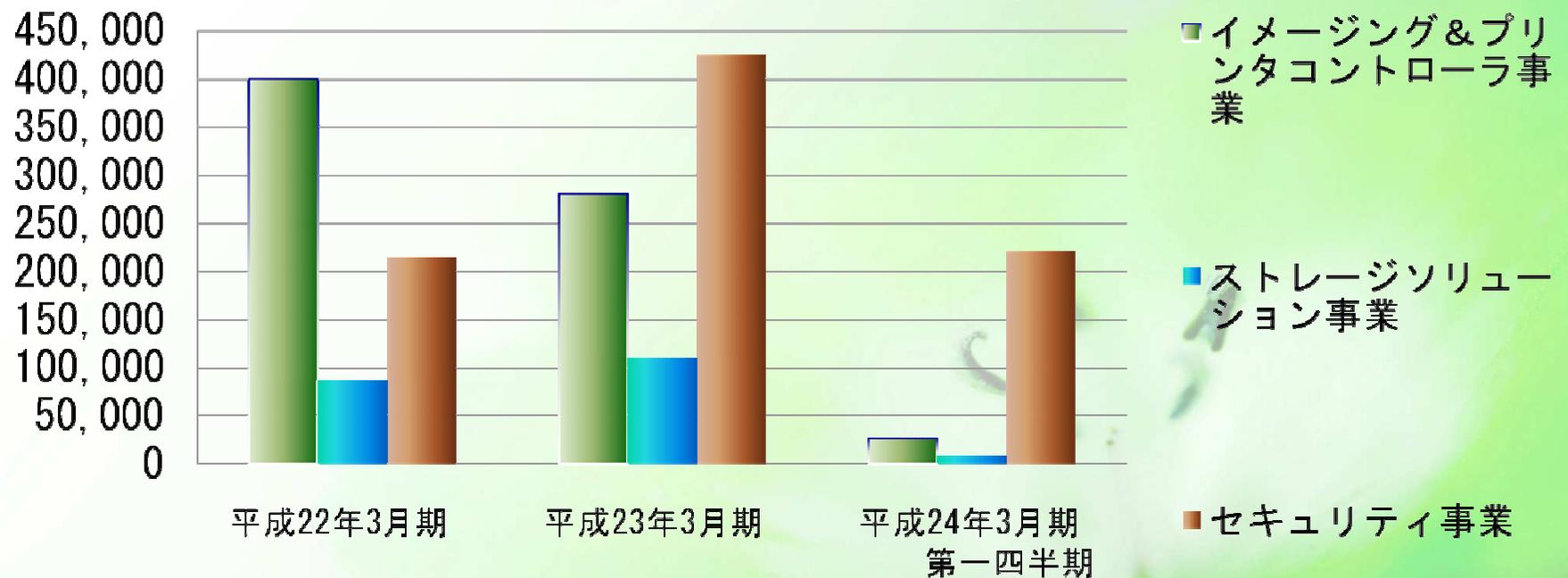
■ 総資産額 ■ 純資産

(単位: 千円)



セグメント別 売上高

(単位:千円)



●セキュリティ事業(情報セキュリティ)

ICカード認証により、紙文書からの情報漏えいを制御する
 エア『セキュアプリントシステム』の開発・販売

ソフトウ

秘密情報じゃない！ 見ちゃいけないけど、
 覗き見ちゃった！

1枚印刷するところ、間違えて100枚に
 設定しちゃった！ 知らんぷりー(UεU)



いい情報が印刷されてる・・・(^皿^) 盗んじゃえ！！

プライベートで無断なサイトだけ印刷しちゃえ！！
 バレない、バレない(▽)=3



- ◆漏えいした情報を誰が印刷したのか？
- ◆カラーのインク代は高くつくから
 “アルバイトのPCから印刷”は全部モノクロ設定にしたい。
- ◆誰がどんな情報を印刷しているのか監視したい！
- ◆いつも無駄な部数を印刷するのは誰なのか？

●セキュリティ事業(映像セキュリティ)

複数台の監視カメラをインターネットを介して1台のサーバーで管理し、不審者などをリアルタイムで映像解析できるソフトウェアの開発・販売





現在、火力発電所や原子力発電所にも引合いがあり、当社の高い技術を
自然災害や人的災害から人々を守る防災システムに活用することで、
社会に貢献して参ります。

特殊な産業用向けのプリンタを供給しているプリンタメーカーに対して、
独自のシステムを開発・販売しています。



独自のシステムとは？

こんなことを可能にしたソフトウェアです。

紙だけでなく、プラスチック、基板、
容器やフィルムなどに印刷ができる！
もちろん凹凸があるものや、丸いもの
などにも印刷を可能にしました！！

特殊な産業用向けとは？

一般的なオフィス、一般家庭で利用されているプリンタなどの制御システムソフトウェアは取り扱いません。MFP(複写機・スキャナー・FAXなどマルチに対応可能なプリンタ)やCAD建設現場や特殊な用途で用いられるような、特殊な業務用に特化しています。

【薬】にロゴなどが印刷されています。



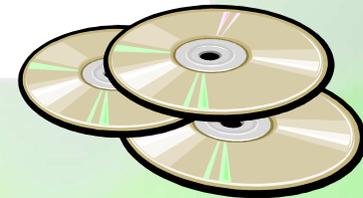
【シートベルト】強固な繊維でできたシートベルトに
カラーを印刷します！

-----当社の強み-----
ニッチなマーケットを
ターゲットとすることで・・・
◆高精度・高画質が求められ、
世界に誇れる技術をもつ！
◆参入する企業が少なく
国産企業として高いシェアを誇る



●ストレージソリューション事業

DVDやBlu-Ray等の光ディスクに膨大なデータを自動的にバックアップしながら管理できるシステムの販売・システムインテグレーションを展開



主な最終ユーザー

- ・ 最終ユーザーは、個人情報を含む大量の情報を取扱い管理する企業がほとんど！官公庁や医療機関が多いです。
- ・ 主な販売先は大手SI会社（System Integrator）となります！



Bravo XPR ならびに Bravo Pro Xi2 は、Primer Technology, Inc.の登録商品です。
日本テクノ・ラボは、Primer正規代理店としてお客様とPrimerとの窓口となり、日本国内の販売と保守を担っております。

● その他の事業

■ 受託開発事業について

通信関連ソフトウェア開発、輸送機器向け組み込み用ソフトウェア開発、医療機器向けソフトウェア開発等、顧客のニーズに応じた特殊なソフトウェアの受託開発を主に行っております。

■ カスタマーソリューション事業

上記各事業において販売した製・商品等に対する保守及びカスタマーサポートを行っております。

● 当社『日本テクノ・ラボ』は…

- 自社製ソフトウェアの開発・提供を中心に、社会に商品を提供している会社です。
- 当社の固有技術、希少技術にこだわりを持った製品開発を行っております。
- 今後はセキュリティ事業を拡大させ、自然災害や人的災害から人々を守ることで、社会に貢献してまいります。
- 今後も皆様のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



- 日本テクノ・ラボ株式会社
- 札幌証券取引所上場会社合同説明会資料
- 2011年9月
- 上場市場：札幌証券取引所（証券コード3849）
- 連絡先：03-5276-2813（IR担当）
- URL：<http://www.ntl.co.jp>